別紙１

国立公園等資源整備事業費補助金

国立公園等多言語解説等整備事業実施計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 公園等名称及び実施地区名 | ※園地、登山道、ビジターセンターその他施設の所在地区名を記入する。（看板等の工作物の設置については事業実施場所の地図及び画像（着手前）を添付すること。） |

［本事業の目的］

|  |
| --- |
| ※国立公園、国定公園及び長距離自然歩道利用者の地域での体験滞在の満足度向上のために、本事業をどのような目的をもって実施するのか記載する。 |

［本事業の概要］

|  |
| --- |
| 本事業の概要を具体的にわかりやすく記載する。 |

［観光庁多言語事業との関係］

|  |
| --- |
| ※観光庁多言語事業との関連性について記載する。（観光庁多言語事業との関連性を示す資料として、作成済みの英文解説文については「整備実施一覧」及び該当する英文解説文を添付すること。令和４年度に作成予定の英文解説文を活用予定の場合には、観光庁への申請時に提出した「整備対象一覧表」またはそれと同等な情報が記載された書類を添付すること。） |

［整備する解説文の言語（英語以外）］

|  |
| --- |
| □中国語　　　　　　　　　　□韓国語　　　　　　　　□ポルトガル語□スペイン語　　　　　　　　□アラビア語□その他　（　　　　　　　　）※該当する媒体に☑を記入する |

［整備する媒体の種類］

|  |
| --- |
| □看板・案内板の設置・改修　□ 展示物の設置・改修　□ QRコード・UniVoice等の導入□デジタルサイネージの導入　□ WEBサイト　□ アプリ作成　□ パンフレット作成□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）※該当する媒体に☑を記入する |

［外国人旅行者のニーズの把握状況］

|  |
| --- |
| ※整備対象地域を利用する主要な外国人旅行者の出身国やニーズの把握状況を記載する。 |

［地権者との調整状況］

|  |
| --- |
| ※本事業で利用する土地の所有者及び所有形態を記載する。（看板の設置等工作物のみ該当） |

［使用見込期間］

|  |
| --- |
| ※看板類、展示物、WEBサイト等の使用見込期間を記載する。 |

［事業実施体制］

|  |
| --- |
| ＊本事業の実施体制を図など使ってわかりやすく記載する。（別紙を添付してもよい） |

［事業実施スケジュール］

|  |
| --- |
| ＊事業の実施スケジュールを記入する。（別紙を添付してもよい） |

注１ 事業に関する内容を確認できる、設備等の設計図（システム図）、配置図、仕様書、補助事業に関する見積書・各種計算書、法律に基づく登録に係る通知の写し等をできる限り添付すること。（申請時に準備ができない場合、交付申請後追加の提出を求めることがある。）

注２ 各記入欄の幅は変更可だが、全体としてＡ４用紙４枚以内に収めること。